

令和5年度 シラバス

整理番号 F理生物8_SP1

教科名	理 科	科目名	生物基礎		
履修学年	普通科1年 スポーツコース	学年	履 修	<input checked="" type="checkbox"/> 必 修 <input type="checkbox"/> 選 択	単位数 2 単位
使用教科書 副教材等	新生物基礎(第一学習社)				
学習の目標	生命とは何か。生物現象を学ぶことによって、命の大切さや生命の仕組みを理解するとともに科学的な世界観を養う。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・生物現象について、基本的な知識を身に着けているか。 ・学んだ知識が定着しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と関連付けて、科学的な考察をし、表現ができていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物に関心をもっているか。 ・集中して授業が受けられているか。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーテスト (定期テスト・小テスト) ・副教材やプリントの理解度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの充実 ・授業での応答 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・授業態度 ・提出物の提出状況 ・授業中の積極的な発言

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学 習 内 容	学習活動・ねらい
1 学期	細胞の働きと仕組み 生物の生殖、発生 呼吸、光合成、代謝エネルギー 遺伝現象、バイオテクノロジー	生物の最小単位である細胞の各働きを理解する。また、生命を動かすエネルギーについて理解する。現在、最先端技術であるバイオテクノロジーを学ぶ。
2 学期	身体の調節と情報伝達 自律神経、ホルモンの働き 体温調節、血糖濃度 免疫	私たちの身体はどのような働きで動いているかを学び、現代病のリスクなどにも注意が必要であることを知る。また、インフルエンザやコロナなど、免疫について知ることによってどのように自分を守る必要があるかを知る。
3 学期	植生と遷移 バイオーム 生態系 環境問題	私たちを取り巻く自然について理解する。また、今日問題となっているさまざまな環境破壊について、どのようなことが問題なのか、またどうしたらいいかを各自で考える力を養う。